

～第6期 洞爺湖有珠火山マイスターが誕生しました！～

11月2日に行われた「洞爺湖有珠火山マイスター認定審査」。今年は6名が合格し、洞爺湖有珠火山マイスターに認定されました。

「洞爺湖有珠火山マイスター制度」は、2008年にスタートした、地域の防災リーダーの育成を目的とした制度です。マイスターは洞爺湖や有珠山についての知識をもち、圏域の小中学校の防災学習、野外学習の講師、あるいは全国から研修等で訪れる団体の案内を行っています。

すでに認定されているマイスターは、職業も年齢もさまざま。20代から70代までが共に学びあい、情報交換しながらジオパークの魅力発信役としても活動しています。

認定審査では、ジオパーク内の指定地点で、ひとりずつガイドを行いました。有珠山の噴火現象や大地の成立について正しく理解しているか、それをしっかりと自分の言葉で伝えることができるか等が問われました。

これで、現在認定されている洞爺湖有珠火山マイスターは合計29名となりました。



おめでとうございます！

2013年度合格の火山マイスター
写真前列左から

福島 豪さん（洞爺湖町）
下道英明さん（洞爺湖町）
高橋祐子さん（壮瞥町）
川南 結さん（壮瞥町）
鈴木龍夫さん（壮瞥町）
ダグラス・ニュートンさん（壮瞥町）

